英語 命令文① 命令文のつくり方と please

動詞の もとの形で はじめる・名前で よぶ・please の つけ方

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　命令文は 動詞の もとの形で はじめる

どんな とき	かたち	れい
ふつうの 動詞（主語は つけない）	もとの形	Stand up. 立ちなさい
名前で よぶ とき（名前, + 動詞）	もとの形	Ken, sit down. ケン、座って
ていねいに いう とき（Please + 動詞）	Please	Please come in. 入って ください

am・are・is・Be は 動詞の 前に 足さない。名前は よびかけ。動詞に s は つけない。

Please の あとに you は いれない。Please は 文の はじめに 書く。

文の おわりに , please を おく 言い方も ある（この 紙では 文の はじめに 書く）。

1　命令文として 正しい ほうを ○で かこもう。

(1) (Be wash) (Wash) your hands.

(2) (Are listen) (Listen) to me.

(3) Ken, (read) (reads) this book.

(4) Please (close) (you close) the window.

(5) Hana, (opens) (open) the bag.

2　命令文として 正しい ほうを 〔 〕から えらんで 線の 上に 書こう。

(1) Aya, ＿＿＿＿＿＿ your name.　〔writes／write〕

(2) ＿＿＿＿＿＿ English.　〔Study／Be study〕

(3) Please ＿＿＿＿＿＿ me.　〔you help／help〕

3　○か ×を かこもう。×は 意味を かえずに 正しい 文を 書こう（○は 書かない）。

・ていねいに おねがいする 語は 文の はじめ。

(1) Be open this box.　○　×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(2) Please you take a bus.　○　×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(3) Jiro, speak English.　○　×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(4) Mika, listen to the teacher.　○　×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「英語 命令文・Let's」のプリント一覧がひらきます

英語 命令文① ドリル1 選ぶ

動詞の 原形・名前の あとの 動詞・Please の あとを 見分ける（選ぶ・○×）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　命令文は 動詞の もとの形で はじめる

どんな とき	かたち	れい
ふつうの 動詞（主語は つけない）	**もとの形**	Stand up. 立ちなさい
名前で よぶ とき（名前, + 動詞）	**もとの形**	Ken, sit down. ケン、座って
ていねいに いう とき（Please + 動詞）	**Please**	Please come in. 入って ください

am・are・is・Be は 動詞の 前に 足さない。名前は よびかけ。動詞に s は つけない。

Please の あとに you は いれない。Please は 文の はじめに 書く。

文の おわりに , please を おく 言い方も ある（この 紙では 文の はじめに 書く）。

1　命令文として 正しい ほうを ○で かこもう。

(1) Clean / Be clean your room.

(2) Emi, use / uses this pen.

(3) Please you look / look at the picture.

(4) Go / Are go home.

(5) Tom, eats / eat lunch.

(6) Please call / you call me.

2　○か ×を かこもう。×は 意味を かえずに 正しい 文を 書こう（○は 書かない）。

・ていねいに おねがいする 語は 文の はじめ。

(1) Be make lunch. ○ ×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(2) Open your notebook. ○ ×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(3) Please you close your book. ○ ×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(4) Hana, writes a letter. ○ ×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(5) Please go to the library. ○ ×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(6) Are wash this cup. ○ ×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「英語 命令文・Let's」のプリント一覧がひらきます

英語 命令文① ドリル2 書く

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

動詞・名前の あとの 動詞を 書き、Please を 付けた 文を 作る（書く）　ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　命令文は 動詞の もとの形で はじめる

どんな とき	かたち	れい
ふつうの 動詞（主語は つけない）	もとの形	Stand up. 立ちなさい
名前で よぶ とき（名前, + 動詞）	もとの形	Ken, sit down. ケン、座って
ていねいに いう とき（Please + 動詞）	Please	Please come in. 入って ください

am・are・is・Be は 動詞の 前に 足さない。名前は よびかけ。動詞に s は つけない。

Please の あとに you は いれない。Please は 文の はじめに 書く。

文の おわりに , please を おく 言い方も ある（この 紙では 文の はじめに 書く）。

1　命令文として 正しい ほうを 〔 〕から えらんで 線の 上に 書こう。

(1) ＿＿＿＿＿ the table.　〔Clean／Be clean〕

(2) Ben, ＿＿＿＿＿ the dishes.　〔wash／washes〕

(3) Please ＿＿＿＿＿ a song.　〔you sing／sing〕

(4) ＿＿＿＿＿ a song.　〔Play／Are play〕

(5) Mary, ＿＿＿＿＿ a picture.　〔draws／draw〕

(6) ＿＿＿＿＿ tea.　〔Drink／Be drink〕

2　指示に 合う 文を 書こう。日本語の 問は ( )の 語を ならべかえる。

・呼びかけの 名前・ていねいに おねがいする 語は 文の はじめ。

・文の はじめは 大文字、おわりに . を つける。

(1) Speak Japanese.　（ていねいに おねがいする 語を、はじめに つけて）

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(2) Use my pencil.　（ていねいに おねがいする 語を、はじめに つけて）

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(3) ミカ、地図を 見て。 (at / Mika, / map / look / the / .)

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(4) 夕食を 作って ください。 (cook / . / dinner / please)

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(5) バッグを 閉めて ください。 (bag / close / please / the / .)

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「英語 命令文・Let's」のプリント一覧がひらきます

英語 命令文① ドリル3 直す・並べる

まちがいを 文ぜんぶで 直し、語を 並べて 命令文を 作る（直す・並べる）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　命令文は 動詞の もとの形で はじめる

どんな とき	かたち	れい
ふつうの 動詞（主語は つけない）	もとの形	Stand up. 立ちなさい
名前で よぶ とき（名前, + 動詞）	もとの形	Ken, sit down. ケン、座って
ていねいに いう とき（Please + 動詞）	Please	Please come in. 入って ください

am・are・is・Be は 動詞の 前に 足さない。名前は よびかけ。動詞に s は つけない。

Please の あとに you は いれない。Please は 文の はじめに 書く。

文の おわりに , please を おく 言い方も ある（この 紙では 文の はじめに 書く）。

1　○か ×を かこもう。×は 意味を かえずに 正しい 文を 書こう（○は 書かない）。

・ていねいに おねがいする 語は 文の はじめ。

(1) Please you eat breakfast.　○　×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(2) Aya, study math.　○　×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(3) Be walk to the park.　○　×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(4) Jiro, talks to your friends.　○　×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(5) Open the bag.　○　×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

2　( )の 語を 並べて 文を 書こう。( )の . は 文の おわり。

・呼びかけの 名前・ていねいに おねがいする 語は 文の はじめ。

・文の はじめは 大文字。

(1) (that / open / window / .)

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(2) (your / . / help / mother / Emi,)

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(3) (drink / water / . / please)

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(4) (take / Tom, / a / picture / .)

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

英語 命令文① 命令文のつくり方と please【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

動詞の もとの形で はじめる・名前で よぶ・please の つけ方

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　命令文は 動詞の もとの形で はじめる

どんな とき	かたち	れい
ふつうの 動詞（主語は つけない）	もとの形	Stand up. 立ちなさい
名前で よぶ とき（名前, + 動詞）	もとの形	Ken, sit down. ケン、座って
ていねいに いう とき（Please + 動詞）	Please	Please come in. 入って ください

am・are・is・Be は 動詞の 前に 足さない。名前は よびかけ。動詞に s は つけない。

Please の あとに you は いれない。Please は 文の はじめに 書く。

文の おわりに , please を おく 言い方も ある（この 紙では 文の はじめに 書く）。

1　命令文として 正しい ほうを ○で かこもう。

(1) Be wash　(Wash)　your hands.

(2) Are listen　(Listen)　to me.

(3) Ken,　(read)　reads　this book.

(4) Please　(close)　you close　the window.

(5) Hana,　opens　(open)　the bag.

2　命令文として 正しい ほうを 〔 〕から えらんで 線の 上に 書こう。

(1) Aya,　write　your name.　〔writes／write〕

(2)　Study　English.　〔Study／Be study〕

(3) Please　help　me.　〔you help／help〕

3　○か ×を かこもう。×は 意味を かえずに 正しい 文を 書こう（○は 書かない）。

(1) Be open this box.　○　(×)

→ Open this box.

(2) Please you take a bus.　○　(×)

→ Please take a bus.

(3) Jiro, speak English.　(○)　×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(4) Mika, listen to the teacher.　(○)　×

→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

1 は (1) Be wash→Wash／(2) Are listen→Listen／(3) reads→read／(4) you close→close／(5) opens→open。

2 は (1) write／(2) Study／(3) help（名前の あとも Please の あとも もとの 形）。

3 は ×は (1)(2)、○は (3)(4)。(1) Be open→Open／(2) you take→take。コンマを けして 平叙文に するのは ×。

英語 命令文① ドリル1 選ぶ【こたえ】

動詞の 原形・名前の あとの 動詞・Please の あとを 見分ける（選ぶ・○×）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　命令文は 動詞の もとの形で はじめる

どんな とき	かたち	れい
ふつうの 動詞（主語は つけない）	もとの形	Stand up. 立ちなさい
名前で よぶ とき（名前, + 動詞）	もとの形	Ken, sit down. ケン、座って
ていねいに いう とき（Please + 動詞）	Please	Please come in. 入って ください

am・are・is・Be は 動詞の 前に 足さない。名前は よびかけ。動詞に s は つけない。

Please の あとに you は いれない。Please は 文の はじめに 書く。

文の おわりに , please を おく 言い方も ある（この 紙では 文の はじめに 書く）。

1　命令文として 正しい ほうを ○で かこもう。

(1) (Clean) (Be clean) your room.

(2) Emi, (use) (uses) this pen.

(3) Please (you look) (look) at the picture.

(4) (Go) (Are go) home.

(5) Tom, (eats) (eat) lunch.

(6) Please (call) (you call) me.

2　○か ×を かこもう。×は 意味を かえずに 正しい 文を 書こう（○は 書かない）。

(1) Be make lunch. ○ (×)
→ Make lunch.

(2) Open your notebook. (○) ×
→

(3) Please you close your book. ○ (×)
→ Please close your book.

(4) Hana, writes a letter. ○ (×)
→ Hana, write a letter.

(5) Please go to the library. (○) ×
→

(6) Are wash this cup. ○ (×)
→ Wash this cup.

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

1 は (1) Be clean→Clean／(2) uses→use／(3) you look→look／(4) Are go→Go／(5) eats→eat／(6) you call→call。

2 は ×は (1)(3)(4)(6)、○は (2)(5)。(1) Be make→Make／(3) you close→close／(4) writes→write／(6) Are wash→Wash。

○の 文は 直さない。1つの 文に まちがいは 1つだけ。コンマを けして 平叙文に するのは ×。

いちごドリル プリント

英語 命令文① ドリル2 書く【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

動詞・名前の あとの 動詞を 書き、Please を 付けた 文を 作る（書く）　ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　命令文は 動詞の もとの形で はじめる

どんな とき	かたち	れい
ふつうの 動詞（主語は つけない）	もとの形	Stand up. 立ちなさい
名前で よぶ とき（名前, ＋ 動詞）	もとの形	Ken, sit down. ケン、座って
ていねいに いう とき（Please ＋ 動詞）	Please	Please come in. 入って ください

am・are・is・Be は 動詞の 前に 足さない。名前は よびかけ。動詞に s は つけない。

Please の あとに you は いれない。Please は 文の はじめに 書く。

文の おわりに , please を おく 言い方も ある（この 紙では 文の はじめに 書く）。

1　命令文として 正しい ほうを 〔 〕から えらんで 線の 上に 書こう。

(1) Clean the table.　〔Clean／Be clean〕

(2) Ben, wash the dishes.　〔wash／washes〕

(3) Please sing a song.　〔you sing／sing〕

(4) Play a song.　〔Play／Are play〕

(5) Mary, draw a picture.　〔draws／draw〕

(6) Drink tea.　〔Drink／Be drink〕

2　指示に 合う 文を 書こう。日本語の 問は ( )の 語を ならべかえる。

(1) Speak Japanese.　（ていねいに おねがいする 語を、はじめに つけて）
→ Please speak Japanese.

(2) Use my pencil.　（ていねいに おねがいする 語を、はじめに つけて）
→ Please use my pencil.

(3) ミカ、地図を 見て。 (at / Mika, / map / look / the / .)
→ Mika, look at the map.

(4) 夕食を 作って ください。 (cook / . / dinner / please)
→ Please cook dinner.

(5) バッグを 閉めて ください。 (bag / close / please / the / .)
→ Please close the bag.

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

1 は (1) Clean／(2) wash／(3) sing／(4) Play／(5) draw／(6) Drink（〔 〕の 正しい ほう）。
2 は Please は 文の はじめ。名前で よぶ 文は「名前,」から はじめる。動詞は もとの 形で、主語・Be・you は 書かない。
文の はじめの 大文字・おわりの . が ないものは 直させる。文末の , please は 使わない。

いちごドリル プリント

英語 命令文① ドリル3 直す・並べる【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

まちがいを 文ぜんぶで 直し、語を 並べて 命令文を 作る（直す・並べる）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　命令文は 動詞の もとの形で はじめる

どんな とき	かたち	れい
ふつうの 動詞（主語は つけない）	もとの形	Stand up. 立ちなさい
名前で よぶ とき（名前, + 動詞）	もとの形	Ken, sit down. ケン、座って
ていねいに いう とき（Please + 動詞）	Please	Please come in. 入って ください

am・are・is・Be は 動詞の 前に 足さない。名前は よびかけ。動詞に s は つけない。

Please の あとに you は いれない。Please は 文の はじめに 書く。

文の おわりに , please を おく 言い方も ある（この 紙では 文の はじめに 書く）。

1　○か ×を かこもう。×は 意味を かえずに 正しい 文を 書こう（○は 書かない）。

(1) Please you eat breakfast.　○　×
→ Please eat breakfast.

(2) Aya, study math.　○　×
→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

(3) Be walk to the park.　○　×
→ Walk to the park.

(4) Jiro, talks to your friends.　○　×
→ Jiro, talk to your friends.

(5) Open the bag.　○　×
→ ＿＿＿＿＿＿＿＿

2　( )の 語を 並べて 文を 書こう。( )の . は 文の おわり。

(1) (that / open / window / .)
→ Open that window.

(2) (your / . / help / mother / Emi,)
→ Emi, help your mother.

(3) (drink / water / . / please)
→ Please drink water.

(4) (take / Tom, / a / picture / .)
→ Tom, take a picture.

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

1 は ×は (1)(3)(4)、○は (2)(5)。(1) you eat→eat／(3) Be walk→Walk／(4) talks→talk。コンマを けして 平叙文に するのは ×。
2 は 動詞・Please・名前の どれかで 文を はじめる。動詞は もとの 形。
文の はじめの 大文字・おわりの . が ないものは 直させる。直すのは 1つの かたまりだけ。ほかは 直さない。